

## ■ 特別課題研究

### 【新規な常滑焼せつ器製品のデザイン開発推進事業費】

#### 新規な常滑焼せつ器製品のデザイン開発 (1/2)

新規な有色せつ器素地及び釉薬を用いたテーブルウェアのデザイン開発 (1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [山田 圭、長田貢一、棚橋伸二]

(内容)常滑産地では、常滑焼独特の有色せつ器は茶器製品に多用されており、食器類には陶器が用いられていることが多い。しかし、陶器を用いた食器では他産地との差別化を図ることは困難である。一方、一般的な食器類に最も多く用いられている磁器は、高い焼成温度、手作りによる成形の困難さなどから常滑産地にはなじまない。

当センターでは新規な有色せつ器素地及びそれに用いる釉薬の開発を平成 21、22 年度に行った。この成果を踏まえ、低迷する常滑焼を活性化させるため、常滑産地のもの作りの原点である有色せつ器を見直し、テーブルウェアへの展開を図る。

## ■ 経常研究

### PDP 廃ガラスを窯業原料とした建材製品の試作開発 (2/2)

PDP 廃ガラスを用いた外装材の開発 (1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [濱口裕昭、棚橋伸仁]

### 瓦用原料の調査研究 (3/3)

山土の基礎性状調査と山土高配合粘土の開発(1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [宮田昌俊、竹内繁樹、福原 徹]

### 汚泥焼却灰を配合した高強度素地の開発 (1/1)

汚泥焼却灰を配合した高強度素地の開発(1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [深澤正芳、棚橋伸仁]

### 三州瓦シャモットの利用率向上研究 (1/1)

三州瓦シャモットの利用率向上研究 (1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [竹内繁樹、福原 徹、宮田昌俊]